

環境データ分野でのIoTを手軽に実現 センサー、通信、クラウドまでパッケージ化

温度湿度、気象・土壌環境や放射能など、環境データをセンシングしIoTシステムを実現する際に役立つのが、三井物産エレクトロニクスの「環境IoT PoCパッケージ」である。PoCとはProof of Concept = 概念の実証を指す。

センサーノード、3G通信機能付きゲート

ウェイ、データベースシステム、アマゾンのクラウド使用料などを一括して提供し、手軽にかつ低予算で環境IoT活用にトライできる。

センシングデータのモニタリングは、PC、タブレット、スマートフォンに対応している。

Libelium社製のセンサーノードは太陽

電池とリチウム2次電池を組み合わせた外部無給電源システムであり、IP65防塵防水基準を満たしている。

そのため、すぐに利用を始められ、これまで計測できなかった場所での簡易計測も可能にする。また、ITの詳しい知識がなくてもIoT活用に挑戦できる。

センサーノードは、①環境検知、②都市環境計測、③放射線量計測、④気象・土壌環境、⑤大気ガスAバック(CO₂系統)、⑥大気ガスBバック(NO₂系統)が提供されている(複数選択可)。

活用分野としては、超音波センサーを使った河川の水位計測、CO₂濃度推移、ピンポイントの気象観測、農作物環境監視などがあり、防災、大気観測、農業の効率化などへの貢献が期待されている。

図 「環境IoT PoCパッケージ」の概要

本格的なIoTを手軽に実現
SIM、クラウド込みのトータルパッケージのため設定なしですぐにトライできる

センサード + ゲートウェイ/親機 + クラウド環境 + 可視化ソフト

技術、仕様提供価値
事業性
その他

無線メッシュ通信、ソーラーパネル給電、3G通信、Amazonクラウド使用素早く簡単にPoC環境を構築、豊富なセンサーラインナップからのデータ取得スモールスタートで短期間にROIの見極めが可能、商用化のカスタマイズ対応スマートシティプロジェクトなど導入実績多数、環境オープンデータへの展開も